

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約15年間（2008年6月13日～2023年6月7日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インド株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・インド株マザーファンド	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびD R（預託証書）
マザーファンドの運用方法	①主としてインドまたはその他の国の金融商品取引所に上場するインドの企業の株式およびD Rに投資し、信託財産の成長をめざします。 ②インドの企業の株式（D Rを含みます。）から企業のファンダメンタルズ、成長性等を総合的に勘案して銘柄選択を行ないます。 ③株式（D Rを含みます。）の組入比率は、原則として高位（信託財産の純資産総額の80％程度以上）とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・インド株ファンド （愛称：パワフル・インド）

運用報告書（全体版）

第39期（決算日 2018年3月7日）
第40期（決算日 2018年6月7日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・インド株ファンド（愛称：パワフル・インド）」は、このたび、第40期の決算を行ないました。

ここに、第39期、第40期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
31期末(2016年 3 月 7 日)	7,748	0	△ 15.0	11,284	△ 10.1	94.3	2.6	1,725
32期末(2016年 6 月 7 日)	7,890	0	1.8	11,515	2.0	92.7	2.7	1,747
33期末(2016年 9 月 7 日)	8,277	0	4.9	11,955	3.8	93.7	2.7	1,788
34期末(2016年12月 7 日)	8,160	0	△ 1.4	11,889	△ 0.6	90.3	2.8	1,749
35期末(2017年 3 月 7 日)	8,726	0	6.9	13,263	11.6	93.1	3.0	1,912
36期末(2017年 6 月 7 日)	9,346	0	7.1	13,995	5.5	92.8	3.2	2,392
37期末(2017年 9 月 7 日)	9,695	0	3.7	14,728	5.2	95.1	1.1	2,643
38期末(2017年12月 7 日)	10,184	50	5.6	15,314	4.0	90.7	3.2	2,533
39期末(2018年 3 月 7 日)	9,315	0	△ 8.5	14,492	△ 5.4	92.9	3.1	2,555
40期末(2018年 6 月 7 日)	9,605	0	3.1	15,051	3.9	90.7	2.9	2,983

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCIインド指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

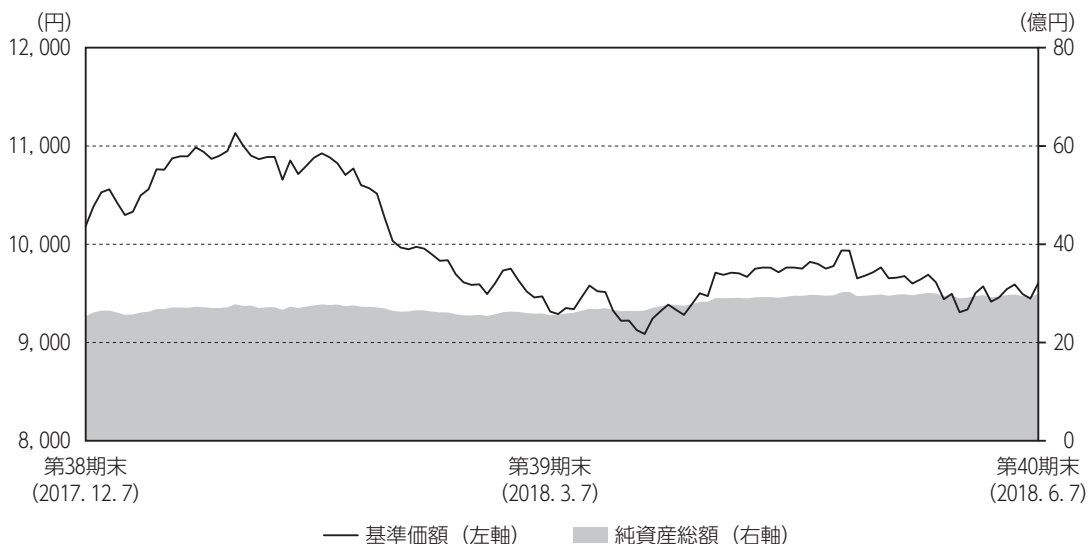
(注 4) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

第39期首：10,184円

第40期末：9,605円

騰落率：△5.7%

■ 基準価額の主な変動要因

インド株式に投資した結果、モディ首相主導による構造改革進展への期待や良好な企業業績動向などを背景にした株価の上昇にもかかわらず、米国財務長官の通貨安容認発言や米国と中国の貿易摩擦懸念から、米国の保護主義政策への警戒感が高まり円高米ドル安が進行し、インド・ルピーが対円で下落したため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド株ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
第39期	(期首) 2017年12月7日	10,184	—	15,314	—	90.7	3.2
	12月末	10,869	6.7	16,224	5.9	94.8	3.2
	2018年1月末	10,602	4.1	16,373	6.9	91.0	3.2
	2月末	9,752	△ 4.2	15,192	△ 0.8	94.6	3.2
	(期末) 2018年3月7日	9,315	△ 8.5	14,492	△ 5.4	92.9	3.1
第40期	(期首) 2018年3月7日	9,315	—	14,492	—	92.9	3.1
	3月末	9,332	0.2	14,413	△ 0.5	93.1	2.9
	4月末	9,778	5.0	15,194	4.8	93.6	2.9
	5月末	9,458	1.5	14,605	0.8	92.2	2.9
	(期末) 2018年6月7日	9,605	3.1	15,051	3.9	90.7	2.9

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 12. 8 ~ 2018. 6. 7)

■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、グジャラート州の州議会選挙において与党の単独過半数確保を受けたモディ首相主導による構造改革進展への期待などを背景に、上昇して始まりました。その後も、良好な企業業績の発表などを好感して続伸しました。2018年2月には、長期保有の株式に対するキャピタルゲイン課税導入の発表や国営銀行の不祥事などを受けた投資家心理の悪化から下落に転じ、その後も米国と中国の貿易摩擦懸念などを受けて続落しました。しかし4月には、良好なモンスーン期の降雨量見通しや1 - 3月期決算発表などを支援材料に上昇しました。その後は、カルナタカ州の州議会選挙において与党が過半数獲得に至らなかったことを受けたその後の政局への不透明感や、原油価格の上昇を嫌気して下落しました。第40期末にかけては、ロシアやサウジアラビアの増産観測を受けた原油価格の反落を好感して堅調に推移しました。

■為替相場

インド・ルピーは円に対して下落しました。

対円でのインド・ルピーは、モディ首相主導による構造改革進展への期待などを背景に、底堅い展開で始まりました。しかし2018年1月以降は、米国財務長官の通貨安容認発言や米国と中国の貿易摩擦懸念から、米国の保護主義政策への警戒感が高まったことなどを受けて円高米ドル安が進行したため、ルピーは対円で下落しました。3月以降は、原油価格の上昇がインド経済に及ぼす悪影響への懸念や米国長期金利の上昇を受けて対米ドルで下落したものの、日米金利差の拡大から円安米ドル高が進行したため、対円ではほぼ横ばい圏での推移となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行なっておりま。セクターでは、中期的に所得水準の上昇による自動車の普及など消費拡大が期待できることから、一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、インフラ（社会基盤）投資など政府支出の増加に加え、設備投資回復の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターにも注目しています。個別銘柄では、相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

ポートフォリオについて

(2017. 12. 8 ~ 2018. 6. 7)

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

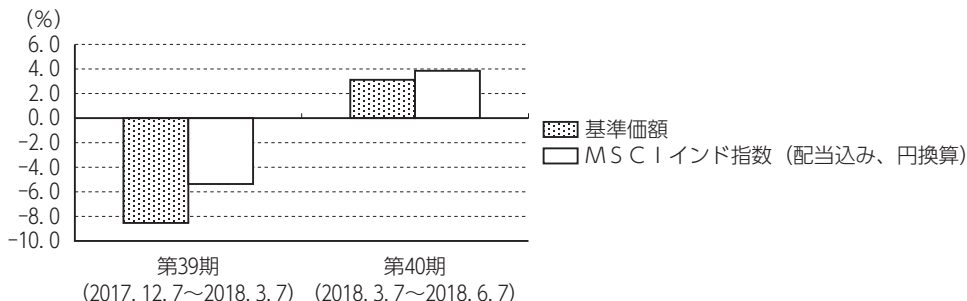
■ダイワ・インド株マザーファンド

高い利益成長が見込まれる銘柄に分散投資を行ないました。業種では、物価の安定や所得水準の向上等を背景とした民間消費の拡大が見込まれた一般消費財・サービスセクター、中長期的に貸出残高の増加などを通じた業績の拡大が見込まれた金融セクターなどを高位組み入れとしました。個別銘柄では、業績拡大が見込まれた情報技術銘柄や新規プロダクトへの期待が高まったエンジニアリング銘柄などを買い付けました。一方で、割高感が台頭した建設銘柄などを売却しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第39期および第40期の1万口当り分配金（税込み）は、基準価額の水準等を勘案して収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第39期	第40期
		2017年12月8日 ～2018年3月7日	2018年3月8日 ～2018年6月7日
当期分配金（税込み）	(円)	—	—
対基準価額比率	(%)	—	—
当期の収益	(円)	—	—
当期の収益以外	(円)	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,912	2,925

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないます。

■ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行なっておりま。セクターでは、中期的に所得水準の上昇による自動車の普及など消費拡大が期待できることから、一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、インフラ投資など政府支出の増加に加え、設備投資回復の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターにも注目しています。個別銘柄では、相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第39期～第40期 (2017. 12. 8～2018. 6. 7)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	90円	0. 904%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 962円です。
(投 信 会 社)	(43)	(0. 431)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0. 431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(4)	(0. 043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	25	0. 248	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(24)	(0. 244)	
(先 物)	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	10	0. 102	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(10)	(0. 102)	
そ の 他 費 用	54	0. 540	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(9)	(0. 087)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(45)	(0. 450)	インドのキャピタルゲイン課税、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	179	1. 794	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ダイワ・インド株ファンド

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年12月8日から2018年6月7日まで)

決 算 期	第 39 期 ～ 第 40 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	393,497	723,000	69,606	134,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年12月8日から2018年6月7日まで)

項 目	第 39 期 ～ 第 40 期
	ダイワ・インド株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,383,397千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,829,004千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.84

(注 1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第39期～第40期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第38期末	第 40 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	1,322,394	1,646,285	2,953,601

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年6月7日現在

項 目	第 40 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・インド株マザーファンド	2,953,601	98.5
コール・ローン等、その他	44,819	1.5
投資信託財産総額	2,998,420	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.16円、1インド・ルピー＝1.66円です。

(注 3) ダイワ・インド株マザーファンドにおいて、第40期末における外貨建純資産 (3,172,123千円) の投資信託財産総額 (3,250,106千円) に対する比率は、97.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年3月7日)、(2018年6月7日)現在

項 目	第39期末	第40期末
(A) 資産	2,569,575,673円	2,998,420,779円
コール・ローン等	40,125,058	44,819,368
ダイワ・インド株 マザーファンド (評価額)	2,529,450,615	2,953,601,411
(B) 負債	13,975,959	14,738,483
未払解約金	2,015,445	1,559,475
未払信託報酬	11,925,070	13,103,707
その他未払費用	35,444	75,301
(C) 純資産総額 (A－B)	2,555,599,714	2,983,682,296
元本	2,743,445,169	3,106,319,239
次期繰越損益金	△ 187,845,455	△ 122,636,943
(D) 受益権総口数	2,743,445,169口	3,106,319,239口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,315円	9,605円

* 第38期首における元本額は2,488,016,935円、当作成期間（第39期～第40期）中における追加設定元本額は1,015,429,206円、同解約元本額は397,126,902円です。

* 第40期末の計算口数当りの純資産額は9,605円です。

* 第40期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は122,636,943円です。

■損益の状況

第39期 自 2017年12月 8 日 至 2018年 3 月 7 日
第40期 自 2018年 3 月 8 日 至 2018年 6 月 7 日

項 目	第39期	第40期
(A) 配当等収益	△ 5,599円	△ 5,977円
受取利息	279	81
支払利息	△ 5,878	△ 6,058
(B) 有価証券売買損益	△ 241,979,570	96,217,858
売買益	6,909,096	97,260,351
売買損	△ 248,888,666	△ 1,042,493
(C) 信託報酬等	△ 11,960,514	△ 13,143,815
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 253,945,683	83,068,066
(E) 前期繰越損益金	89,854,085	△ 160,446,768
(F) 追加信託差損益金	△ 23,753,857	△ 45,258,241
(配当等相当額)	(709,214,306)	(817,055,223)
(売買損益相当額)	(△ 732,968,163)	(△ 862,313,464)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 187,845,455	△ 122,636,943
次期繰越損益金 (G)	△ 187,845,455	△ 122,636,943
追加信託差損益金	△ 23,753,857	△ 45,258,241
(配当等相当額)	(709,214,306)	(817,055,223)
(売買損益相当額)	(△ 732,968,163)	(△ 862,313,464)
分配準備積立金	89,854,085	91,713,771
繰越損益金	△ 253,945,683	△ 169,092,473

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第39期	第40期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	3,855,547円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	709,214,306	817,055,223
(d) 分配準備積立金	89,854,085	87,858,224
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	799,068,391	908,768,994
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	799,068,391	908,768,994
(h) 受益権総口数	2,743,445,169口	3,106,319,239口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・インド株マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・インド株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・インド株マザーファンド」の決算日（2017年12月7日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第40期の決算日（2018年6月7日）現在におけるダイワ・インド株マザーファンドの組入資産の内容等を11～13ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・インド株マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

（2017年12月8日から2018年6月7日まで）

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
INFOSYS LTD（インド）	73.8	144,415	1,956	VAKRANGEE LTD（インド）	167.8	85,031	506
VOLTAS LTD（インド）	63.8	65,598	1,028	KNR CONSTRUCTIONS LTD（インド）	169.957	77,133	453
KOTAK MAHINDRA BANK LTD（インド）	32.2	59,518	1,848	NATCO PHARMA LTD（インド）	51	63,426	1,243
PERSISTENT SYSTEMS LTD（インド）	41.495	54,458	1,312	ESCORTS LTD（インド）	34	53,188	1,564
COLGATE PALMOLIVE（INDIA）（インド）	29.1	54,017	1,856	KEC INTERNATIONAL LTD（インド）	94.3	52,913	561
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS（インド）	68.8	52,521	763	ITC LTD（インド）	95.7	44,598	466
INDIAN HOTELS CO LTD（インド）	209.7	47,276	225	INDIAN OIL CORP LTD（インド）	160	44,066	275
BAJAJ FINANCE LTD（インド）	16	44,814	2,800	RBL BANK LTD（インド）	50	40,764	815
RELIANCE INDUSTRIES LTD（インド）	27	41,641	1,542	GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD（インド）	20.2	37,835	1,873
NBCC INDIA LTD（インド）	116.482	40,938	351	EICHER MOTORS LTD（インド）	0.8	36,343	45,429

（注1）金額は受渡し代金。
（注2）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2018年6月7日現在におけるダイワ・インド株マザーファンド（1,777,079千口）の内容です。

(1)外国株式

銘柄		2018年6月7日現在			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
ICICI BANK LTD-SPON ADR		576	501	55,203	金融
アメリカ・ドル通貨計	株 数、金 額	576	501	55,203	
	銘柄 数 < 比 率 >	1 銘柄		<1.7%>	
		百株	千インド・ルピー	千円	
(インド)					
NBCC INDIA LTD		3,829.64	33,222	55,148	資本財・サービス
PERSISTENT SYSTEMS LTD		414.95	31,473	52,246	情報技術
GUJARAT STATE PETRONET LTD		1,131	20,358	33,794	公益事業
CEAT LTD		185	24,978	41,464	一般消費財・サービス
EQUITAS HOLDINGS LTD/INDIA		894	13,785	22,883	金融
ESCORTS LTD		204	18,332	30,431	資本財・サービス
EDELWEISS FINANCIAL SERVICES		730	23,210	38,529	金融
PNC INFRATECH LTD		1,100	17,809	29,562	資本財・サービス
ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD		250.81	30,089	49,948	一般消費財・サービス
V-GUARD INDUSTRIES LTD		1,457.65	29,371	48,756	資本財・サービス
ICICI LOMBARD GENERAL INSURA		224.46	16,321	27,093	金融
AXIS BANK LTD		272	14,454	23,993	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD		112	99,034	164,396	一般消費財・サービス

銘 柄		2018年6月7日現在			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		百株	千インド・ルピー	千円	
COLGATE PALMOLIVE (INDIA)		291	35,806	59,438	生活必需品
HINDUSTAN UNILEVER LTD		294	46,191	76,678	生活必需品
STATE BANK OF INDIA		1,096	29,608	49,150	金融
VOLTAS LTD		354	18,776	31,168	資本財・サービス
CONTAINER CORP OF INDIA LTD		148.12	19,951	33,119	資本財・サービス
TITAN CO LTD		366	32,919	54,646	一般消費財・サービス
CENTURY TEXTILES & INDS LTD		226	20,454	33,953	素材
KOTAK MAHINDRA BANK LTD		522	68,679	114,008	金融
BRITANNIA INDUSTRIES LTD		84	49,366	81,948	生活必需品
DIVI'S LABORATORIES LTD		209	22,038	36,583	ヘルスケア
RAMCO CEMENTS LTD/THE		150	11,226	18,635	素材
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD		1,027	31,949	53,036	一般消費財・サービス
MPHASIS LTD		237	25,090	41,649	情報技術
SHREE CEMENT LTD		8	12,913	21,435	素材
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE		85	12,158	20,182	金融
GODREJ PROPERTIES LTD		199	14,451	23,989	不動産
INDUSIND BANK LTD		200.4	38,472	63,864	金融
INSECTICIDES INDIA LTD		178.9	12,426	20,627	素材
MULTI COMMODITY EXCH INDIA		240	19,785	32,844	金融
PRESTIGE ESTATES PROJECTS		531.77	12,392	20,572	不動産
JUBILANT FOODWORKS LTD		60	15,789	26,210	一般消費財・サービス
EICHER MOTORS LTD		6.4	19,167	31,818	資本財・サービス
BAJAJ FINANCE LTD		260	56,176	93,253	金融
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS		688	32,810	54,465	金融
MINDTREE LTD		252	25,547	42,409	情報技術
INDIABULLS HOUSING FINANCE L		160	18,881	31,343	金融
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE		404	22,258	36,948	一般消費財・サービス
GAIL INDIA LTD		855.66	28,489	47,292	公益事業
HINDALCO INDUSTRIES LTD		1,307	32,426	53,828	素材
GRASIM INDUSTRIES LTD		130	13,443	22,315	素材
INFOSYS LTD		738	91,323	151,597	情報技術
LARSEN & TOUBRO LTD		468.9	63,327	105,123	資本財・サービス
TATA MOTORS LTD		1,145	33,851	56,194	一般消費財・サービス
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		362	67,275	111,677	金融
HDFC BANK LIMITED		355	73,035	121,239	金融
RELIANCE INDUSTRIES LTD		795	75,874	125,952	エネルギー
HERO MOTOCORP LTD		105.7	38,424	63,783	一般消費財・サービス
BHARTI AIRTEL LTD		320	12,152	20,172	電気通信サービス
DABUR INDIA LTD		610	23,094	38,337	生活必需品
HCL TECHNOLOGIES LTD		193	17,542	29,120	情報技術
INDIAN HOTELS CO LTD		2,097	28,099	46,645	一般消費財・サービス
VEDANTA LTD		1,213	29,894	49,624	素材
インド・ルピー通貨計	株 数、金 額	29,778.36	1,725,988	2,865,141	
	銘柄数 < 比率 >	55 銘柄		<89.9%>	
フ ァ ン ド 合 計	株 数、金 額	30,354.36	—	2,920,344	
	銘柄数 < 比率 >	56 銘柄		<91.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2018年6月7日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の銘柄別残高（評価額）

銘 柄 別		2018年6月7日現在	
		買 建 額	売 建 額
外国	SGX CNX NIFTY ETS (シンガポール)	百万円	百万円
		94	—

（注1）外貨建の評価額は、2018年6月7日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注2）単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2017年12月7日）

（計算期間 2016年12月8日～2017年12月7日）

ダイワ・インド株マザーファンドの第11期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびD R（預託証書）
運用方法	①主としてインドまたはその他の国の金融商品取引所に上場するインドの企業の株式およびD R（預託証書）に投資し、信託財産の成長をめざします。 ②インドの企業の株式（D Rを含みます。）から企業のファンダメンタルズ、成長性等を総合的に勘案して銘柄選択を行ないます。 ③株式（D Rを含みます。）の組入比率は、原則として高位（信託財産の純資産総額の80%程度以上）とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
株式組入制限	無制限

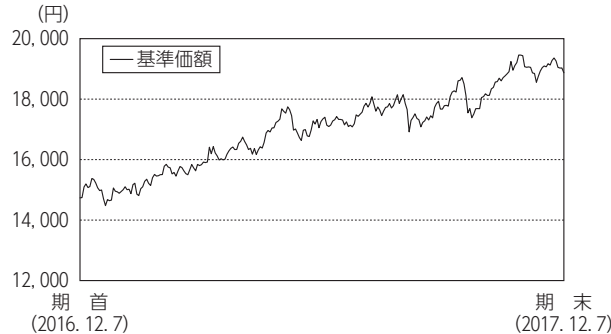
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式	株 式
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	組入比率 %	先物比率 %
(期首) 2016年12月7日	14,735	—	11,804	—	91.0	2.9
12月末	14,659	△ 0.5	11,892	0.7	89.5	2.9
2017年1月末	15,214	3.3	12,404	5.1	94.5	2.9
2月末	15,498	5.2	12,833	8.7	94.4	3.1
3月末	16,371	11.1	13,525	14.6	91.4	3.5
4月末	16,913	14.8	13,793	16.9	91.6	3.3
5月末	16,762	13.8	13,893	17.7	92.7	3.4
6月末	17,083	15.9	14,002	18.6	92.1	1.2
7月末	17,706	20.2	14,773	25.2	94.8	1.2
8月末	17,726	20.3	14,708	24.6	96.2	1.2
9月末	17,500	18.8	14,396	22.0	95.4	—
10月末	19,108	29.7	15,651	32.6	93.7	3.1
11月末	19,359	31.4	15,658	32.7	90.6	3.3
(期末) 2017年12月7日	18,870	28.1	15,204	28.8	92.0	3.3

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) MSCIインド指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIインド指数(配当込み、インド・ルピーベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIインド指数(配当込み、インド・ルピーベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,735円 期末：18,870円 騰落率：28.1%

【基準価額の主な変動要因】

インドの企業の株式に投資した結果、モディ首相が主導する構造改革の進展への期待などを背景にインド株式市況が上昇したことや、為替相場において円安インド・ルピー高が進んだことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。インド株式市況と為替相場の動向につきましては、「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

期首から2017年6月前半にかけてのインド株式市況は、高額紙幣の回収による消費悪化懸念などから下落基調で始まったものの、企業の良好な決算発表や地方経済の活性化策が盛り込まれた政府予算案の発表、地方議会選挙での与党の勝利、GST(物品・サービス税)導入による財政の健全化に対する期待などから上昇しました。期末にかけては、GSTが大きな混乱なく導入に至ったことや自動車の好調な販売動向、インド政府による国営銀行への資本注入や道路建設計画の発表などから上昇しました。

○為替相場

インド・ルピーは円に対して上昇しました。

期首から2017年6月前半にかけての為替相場は、地方議会選挙での与党の勝利を受けた経済改革期待を背景に海外投資家からの資金が流入したことや、米ドル安見込みから新興国通貨の買い圧力が強まったことなどから、インド・ルピーは対円で上昇しました。期末にかけても、好調な世界経済や米国における税制改革の進展期待などを背景に、株式などのリスク資産の価格が堅調に推移し円安米ドル高圧力が高まったことなどが支援材料となり、インド・ルピーは対円で上昇しました。

◆前期における「今後の運用方針」について

当ファンドでは、企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行なっておりま。セクターでは、長期的な観点でインフラ(社会基盤)投資の増加などによる事業環境改善が見込まれる素材セクターや資本財・サービスセクターなどに注目しています。個別銘柄では、相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

◆ポートフォリオについて

高い利益成長が見込まれる銘柄に分散投資を行ないました。業種では、金融緩和政策からの恩恵を享受することが期待された金融セクターや、インフラ投資の拡大などから受注増加が見込まれた資本財・サービスセクターを高位組み入れとしました。個別銘柄では、子会社の携帯電話事業の採算改善が見込まれた大手石油関連会社や、自動車の販売が好調であった大手自動車メーカーなどを高位組み入れとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行なってまいります。セクターでは、中期的に所得水準の上昇による自動車の普及など消費拡大が期待できることから、一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、インフラ投資など政府支出の増加に加え、設備投資回復の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターにも注目しています。個別銘柄では、相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	136円
(株式)	(135)
(先物)	(1)
有価証券取引税	54
(株式)	(54)
その他費用	142
(保管費用)	(41)
(その他)	(101)
合 計	332

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
株 式

当 期				期 付			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
RBL BANK LTD (インド)	千株 151	千円 136,326	円 902	INFOSYS LTD (インド)	千株 140	千円 235,084	円 1,679
TATA MOTORS LTD (インド)	158.7	126,229	795	SUN PHARMACEUTICAL INDUS (インド)	127.282	141,685	1,113
HDFC BANK LIMITED (インド)	30.9	98,638	3,192	ITC LTD (インド)	251.3	109,882	437
POWER FINANCE CORPORATION (インド)	428.135	96,247	224	VEDANTA LTD (インド)	270	100,323	371
MARUTI SUZUKI INDIA LTD (インド)	6.7	89,093	13,297	RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)	57.5	95,465	1,660
YES BANK LTD (インド)	31.5	84,690	2,688	HOUSING DEVELOPMENT FINANCE (インド)	36.7	91,614	2,496
INDIAN OIL CORP LTD (インド)	135	84,440	625	INDIAN OIL CORP LTD (インド)	135.4	91,163	673
NATCO PHARMA LTD (インド)	50	83,908	1,678	RBL BANK LTD (インド)	101	89,523	886
STATE BANK OF INDIA (インド)	185	83,788	452	UPL LTD (インド)	73.5	88,382	1,202
HINDUSTAN UNILEVER LTD (インド)	48.5	82,816	1,707	ICICI BANK LTD (インド)	181.2	85,336	470

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

(1)株 式 (2016年12月 8 日から2017年12月 7 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 260 (—)	千アメリカ・ドル 244 (—)	百株 —	千アメリカ・ドル —
	インド	百株 49,694.65 (4,458.6)	千インド・ルピー 1,666,271 (—)	百株 57,231.16	千インド・ルピー 1,951,510

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) (—)内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種別取引状況

		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国		百万円	百万円	百万円	百万円
	株式先物取引	762	755	—	—

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄		期首		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ICICI BANK LTD-SPON ADR		—	260	242	27,292	金融
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	—	260	242	27,292	
		—	1銘柄		<1.0%>	
(インド)		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
NBCC INDIA LTD		—	750	19,046	33,521	資本財・サービス
UNITED BREWERIES LTD		175	—	—	—	生活必需品
DR LAL PATHLABS LTD		20.1	—	—	—	ヘルスケア
MAX INDIA LTD-NEW SPUN OFF		210	—	—	—	ヘルスケア
KEC INTERNATIONAL LTD		—	800	25,072	44,126	資本財・サービス
JK LAKSHMI CEMENT LTD		186.38	—	—	—	素材
AARTI INDUSTRIES LIMITED		140	136.64	12,026	21,166	素材
CEAT LTD		—	185	31,548	55,524	一般消費財・サービス
VAKRANGEE LTD		540	839	61,163	107,647	情報技術
ESCORTS LTD		—	450	29,164	51,329	資本財・サービス
PNB HOUSING FINANCE LTD		—	100	13,194	23,221	金融
RBL BANK LTD		—	500	25,482	44,849	金融
EDELWEISS FINANCIAL SERVICES		—	730	20,520	36,115	金融
PNC INFRATECH LTD		—	1,100	20,641	36,329	資本財・サービス
ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD		—	250.81	30,640	53,926	一般消費財・サービス
V-GUARD INDUSTRIES LTD		—	1,211.65	28,201	49,634	資本財・サービス
ADITYA BIRLA CAPITAL LTD		—	350	6,532	11,497	金融
ICICI LOMBARD GENERAL INSURA		—	58.68	4,263	7,504	金融
CIPLA LTD		600	—	—	—	ヘルスケア
AXIS BANK LTD		360	—	—	—	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD		100	93	80,095	140,967	一般消費財・サービス
NESTLE INDIA LTD		29.5	—	—	—	生活必需品
HINDUSTAN UNILEVER LTD		160	255	32,527	57,248	生活必需品
HINDUSTAN PETROLEUM CORP		300	225	9,135	16,077	エネルギー
STATE BANK OF INDIA		550	1,096	34,239	60,260	金融
POWER FINANCE CORPORATION		—	1,600	18,936	33,327	金融
VOLTAS LTD		1,000	—	—	—	資本財・サービス
INDIAN OIL CORP LTD		650	646	25,113	44,199	エネルギー
CONTAINER CORP OF INDIA LTD		150	148.12	19,251	33,882	資本財・サービス
TITAN CO LTD		—	250	19,340	34,038	一般消費財・サービス
BAJAJ AUTO LTD		—	48	14,925	26,269	一般消費財・サービス
HINDUSTAN ZINC LTD		1,220	—	—	—	素材
EXIDE INDUSTRIES LTD		1,000	—	—	—	一般消費財・サービス
MARICO LTD		600.36	—	—	—	生活必需品
CENTURY TEXTILES & INDS LTD		—	180	22,780	40,094	素材
UNION BANK OF INDIA		—	1,100	17,066	30,037	金融
KOTAK MAHINDRA BANK LTD		200	200	19,993	35,187	金融
GE T&D INDIA LTD		198.3	—	—	—	資本財・サービス
AUROBINDO PHARMA LTD		390	—	—	—	ヘルスケア
BRITANNIA INDUSTRIES LTD		—	55	26,182	46,081	生活必需品
DIVI'S LABORATORIES LTD		159.26	—	—	—	ヘルスケア
GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD		—	147	14,755	25,969	生活必需品
INDIAN BANK		—	500	18,967	33,382	金融
RAMCO CEMENTS LTD/THE		—	150	10,316	18,156	素材
MAX FINANCIAL SERVICES LTD		144.02	—	—	—	金融
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD		—	800	28,560	50,265	一般消費財・サービス
YES BANK LTD		—	534	16,364	28,801	金融

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
ALLCARGO LOGISTICS LTD		970.56	—	—	—	資本財・サービス
EMAMI LTD		166	125	15,896	27,977	生活必需品
MAX VENTURES & INDUSTRIES LTD		42	—	—	—	素材
TORRENT PHARMACEUTICALS LTD		108.14	—	—	—	ヘルスケア
ADANI ENTERPRISES LTD		200	—	—	—	資本財・サービス
ADANI POWER LTD		371.92	—	—	—	公益事業
ADANI TRANSMISSION LTD		200	—	—	—	公益事業
COX AND KINGS LTD		242.3	—	—	—	一般消費財・サービス
SADBHAV ENGINEERING LTD		585.56	—	—	—	資本財・サービス
INDUSIND BANK LTD		115	170.4	28,179	49,595	金融
INSECTICIDES INDIA LTD		263.9	263.9	20,432	35,961	素材
BAJAJ CORP LTD		350	—	—	—	生活必需品
NATCO PHARMA LTD		—	420	39,343	69,244	ヘルスケア
DISH TV INDIA LTD		—	1,678	13,726	24,157	一般消費財・サービス
PIDILITE INDUSTRIES LTD		210	—	—	—	素材
JUBILANT FOODWORKS LTD		—	60	10,233	18,011	一般消費財・サービス
EICHER MOTORS LTD		—	14.4	40,547	71,363	資本財・サービス
BAJAJ FINANCE LTD		—	100	16,714	29,417	金融
NMDC LTD		1,600	—	—	—	素材
ARVIND SMARTSPACES LTD		50	—	—	—	不動産
GUJARAT PIPAVAV PORT LTD		1,417.17	—	—	—	資本財・サービス
PI INDUSTRIES LTD		341.77	—	—	—	素材
INDIABULLS HOUSING FINANCE L		—	121	14,195	24,983	金融
VA TECH WABAG LTD		250.96	91.26	5,465	9,618	公益事業
KNR CONSTRUCTIONS LTD		442.72	1,518.57	42,034	73,979	資本財・サービス
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE		—	254	14,471	25,470	一般消費財・サービス
GAIL INDIA LTD		—	350	15,961	28,092	公益事業
HINDALCO INDUSTRIES LTD		1,500	1,100	25,531	44,934	素材
GRASIM INDUSTRIES LTD		—	130	14,247	25,075	素材
TATA CONSULTANCY SVCS LTD		180	—	—	—	情報技術
INFOSYS LTD		1,400	—	—	—	情報技術
LARSEN & TOUBRO LTD		340	340.9	40,609	71,473	資本財・サービス
TATA MOTORS LTD		—	1,069	42,444	74,702	一般消費財・サービス
DR. REDDY'S LABORATORIES		60	—	—	—	ヘルスケア
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		620	253	41,704	73,399	金融
RELIANCE CAPITAL LTD		360	—	—	—	金融
HDFC BANK LIMITED		—	309	55,721	98,070	金融
ICICI BANK LTD		2,200	476.8	14,280	25,133	金融
RELIANCE INDUSTRIES LTD		300	525	48,649	85,622	エネルギー
OIL & NATURAL GAS CORP LTD		—	795	13,980	24,604	エネルギー
ITC LTD		2,255	957	24,078	42,377	生活必需品
HERO MOTOCORP LTD		87	68.7	24,083	42,386	一般消費財・サービス
BHARTI AIRTEL LTD		—	320	15,470	27,227	電気通信サービス
UPL LTD		735	—	—	—	素材
SUN PHARMACEUTICAL INDUS		1,272.82	—	—	—	ヘルスケア
HCL TECHNOLOGIES LTD		300	193	16,570	29,164	情報技術
VEDANTA LTD		2,150	500	14,090	24,798	素材
インド・ルピー通貨計	株数、金額	30,770.74	27,692.83	1,424,707	2,507,485	
	銘柄数<比率>	58銘柄	59銘柄	—	<91.1%>	
ファンド合計	株数、金額	30,770.74	27,952.83	—	2,534,778	
	銘柄数<比率>	58銘柄	60銘柄	—	<92.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
		百万円	百万円
外国	SGX CNX NIFTY ETS (シンガポール)	90	—

（注１）外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注２）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年12月 7 日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2, 534, 778	88. 0
コール・ローン等、その他	345, 554	12. 0
投資信託財産総額	2, 880, 333	100. 0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。

（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月7日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝112. 51円、１インド・ルピー＝1. 76円です。

（注３）当期末における外貨建純資産（2, 711, 482千円）の投資信託財産総額（2, 880, 333千円）に対する比率は、94. 1％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月 7 日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	2, 880, 333, 482円
コール・ローン等	219, 971, 342
株式（評価額）	2, 534, 778, 651
未収入金	88, 805, 875
差入委託証拠金	36, 777, 614
(B)負債	126, 596, 626
未払金	120, 596, 626
未払解約金	6, 000, 000
(C)純資産総額（A－B）	2, 753, 736, 856
元本	1, 459, 309, 930
次期繰越損益金	1, 294, 426, 926
(D)受益権総口数	1, 459, 309, 930口
1万口当り基準価額（C／D）	18, 870円

* 期首における元本額は1, 764, 236, 891円、当期中における追加設定元本額は557, 755, 205円、同解約元本額は862, 682, 166円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・インド株マザーファンド1, 322, 394, 306円、ダイワ／フィデリティ・アジア3資産分散ファンド41, 623, 535円、ダイワ・エマージング&ジャパン・ファンド91, 730, 958円、ダイワ新興4カ国株式ファンド（ダイワSMA専用）3, 561, 131円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は18, 870円です。

■損益の状況

当期 自 2016年12月 8 日 至 2017年12月 7 日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	32, 154, 163円
受取配当金	32, 153, 648
その他収益金	26, 044
支払利息	△ 25, 529
(B) 有価証券売買損益	647, 259, 378
売買益	793, 199, 358
売買損	△ 145, 939, 980
(C) 先物取引等損益	10, 101, 261
取引益	16, 153, 736
取引損	△ 6, 052, 475
(D) その他費用	△ 22, 514, 093
(E) 当期損益金（A＋B＋C＋D）	667, 000, 709
(F) 前期繰越損益金	835, 314, 961
(G) 解約差損益金	△ 605, 861, 439
(H) 追加信託差損益金	397, 972, 695
(I) 合計（E＋F＋G＋H）	1, 294, 426, 926
次期繰越損益金（I）	1, 294, 426, 926

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。